

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公開番号】特開2009-63236(P2009-63236A)

【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-012

【出願番号】特願2007-231551(P2007-231551)

【国際特許分類】

F 24 C 1/00 (2006.01)

【F I】

F 24 C 1/00 320 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月21日(2009.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被加熱物を収納する加熱室と、前記加熱室に隣接する水タンク室と、水を貯水する貯水部と前記貯水部から前方に突出する把手部とを有して前記水タンク室に着脱自在に配される水タンクと、前記加熱室及び前記水タンク室の前面を開閉する扉とを備え、前記水タンクから給水して発生する蒸気を用いて被加熱物を加熱する蒸気調理器において、前記扉を閉じた際に前記水タンク室内の前記貯水部よりも前方に冷却用の気流路を設けたことを特徴とする蒸気調理器。

【請求項2】

前記気流路は前記水タンク室の底面及び天面に第1、第2開口部を有することを特徴とする請求項1に記載の蒸気調理器。

【請求項3】

第1開口部の下方に前記扉の結露水を回収する排水トレイを設けたことを特徴とする請求項2に記載の蒸気調理器。

【請求項4】

前記水タンク室は前記水タンクが着脱時に挿通される挿通口を前面に有するとともに、前記挿通口よりも上方に配される段部を天面の前部に有し、前記段部に第2開口部を設けたことを特徴とする請求項2または請求項3に記載の蒸気調理器。